

2011年7月29日

各位

本社所在地 大阪府中央区十二軒町 5-12
 上場会社名 株式会社 マンダム
 代表者名 社長執行役員 西村元延
 証券コード 4917 東証第1部
 問合わせ先 広報 IR 室長 鈴木良彦
 (TEL.06-6767-5020)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2011年(平成23年)5月12日に公表した2012年(平成24年)3月期(2011年4月1日～2012年3月31日)の第2四半期累計期間および通期の業績予想を、下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 連結業績予想数値の修正

(1) 第2四半期累計期間(2011年4月1日～2011年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円
前回発表予想(A)	32,200	3,970	3,980	2,160	92.38
今回修正予想(B)	34,450	5,250	5,400	2,970	127.03
増減額(B-A)	2,250	1,280	1,420	810	—
増減率(%)	7.0	32.2	35.7	37.5	—
(参考)前期(平成23年3月期)実績	31,192	4,367	4,544	2,102	89.94

(2) 通期(2011年4月1日～2012年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円
前回発表予想(A)	58,500	5,550	5,620	3,000	128.31
今回修正予想(B)	60,500	6,250	6,450	3,420	146.27
増減額(B-A)	2,000	700	830	420	—
増減率(%)	3.4	12.6	14.8	14.0	—
(参考)前期(平成23年3月期)実績	57,262	5,747	6,006	2,672	114.30

2. 連結業績予想の修正理由

第1四半期は、国内において、一部既存品の低迷があったものの、ペーパー商材をはじめとする夏シーズン品が想定以上に売上拡大しました。また、原価率が想定以下であったことと増収効果により、売上高、段階利益ともに当初の計画を大幅に上回りました。

第2四半期においても第1四半期と同様の傾向が続くと見込まれ、また下半期においては、国内の既存品の低迷に対するマーケティング強化を図り、売上の確保を目指します。これらを踏まえた結果、第2四半期累計期間および通期の業績は、前回公表の業績予想を上回る見込みであるため、上記のとおり修正いたします。

なお、従来から下半期は、国内における商品構成上の要因により、業績が上半期と比較して低水準の収益構造となります。

(注)上記の見通しは、当社が現時点で入手可能な情報から得た判断に基づく将来の予想であり、実際の業績は様々な要素により、これらの業績見通しとは大きく異なる結果となる可能性があります。

以上